

2024



# レポート

Report

## 【展示視察】2024年3月30日オープン トヨタ博物館「日本自動車殿堂コーナー」

トヨタ博物館(愛知県長久手市)に「日本自動車殿堂コーナー」が2024年3月30日、オープンしました。このたび、この展示を見学する機会を得ましたので、当会の研究・選考会議ならびに事務局の一部メンバーで訪問、展示視察を実施しました。

トヨタ博物館は、トヨタ自動車創立50周年記念事業のひとつとして1989年4月に設立されました。トヨタ車だけの展示を目的とせず、「世界の自動車とクルマ文化の歴史を紹介する博物館」として、常設展示のほか企画展示などの活動を続けている、日本有数の自動車博物館といえます。

この展示の実現に際しては、トヨタ博物館より、トヨタ自動車関係の「殿堂者」と「歴史遺産車」について、当会の概要とともに紹介する常設展示を設置したいとの打診を、2023年の暮れにいただいたのがきっかけとなりました。当会としても大

変光栄なことであり、会長、議長等の了承を得て、必要な資料や写真などの協力を申し出て、当会で歴史遺産車を紹介する動画を製作するなどの連携作業を経て、公開となったものです。

展示では、トヨタ自動車関係の殿堂者について、その功績を写真とともに紹介するパネルや授与されたトロフィー(一部)が陳列され、来館者が足をとめて見学する様子も見られました。

これまで、当会の活動を紹介する常設展示はありませんでしたので、日本自動車殿堂の活動をより広く、多くの方々に知っていただくことは、当会にとっても活動の目的のひとつでもあり、大切なことと認識しております。

この機会にぜひトヨタ博物館にお運びいただき、見学をお勧めいたします。

(まとめ：日本自動車殿堂事務局)



トヨタ博物館と日本自動車殿堂との関わりを紹介したプレート。「日本自動車殿堂は、日本の自動車産業・学術・文化の発展に貢献した人物やクルマを次世代に伝える活動をされており、当館の活動趣旨とも関わりが深いため、日本自動車殿堂のご協力のもと、この展示コーナーをつくりました。」と記されている。



歴史遺産車を紹介する動画を放映。

功績紹介とともに、受賞トロフィー(一部)を展示。



「日本自動車殿堂コーナー」展示風景の一部。トヨタ自動車関係の殿堂者、中村健也氏、豊田章一郎氏、大野耐一氏、豊田英二氏、長谷川龍雄氏、神谷正太郎氏、豊田喜一郎氏、隈部一雄氏の紹介が並ぶ。